

市民の活動報告

目次

資料 7-1 特定非営利活動法人 わたらせ未来基金	1
資料 7-2 渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会	2
資料 7-3 渡良瀬遊水池野鳥観察会	3

特定非営利活動法人 わたらせ未来基金

環境学習フィールド(3)及び拡張部-1鳥類調査(定点センサス)

2022年4月、6月、10月、2023年1月

番号	月・日		4月24日	6月11日	10月16日	1月15日
	鳥種	天気	曇り	曇り	曇り	曇り
1	キジ		1			
2	オカヨシガモ					1
3	マガモ				1	9
4	カルガモ		8	8	63	12
5	ハシビロガモ		7		3	17
6	コガモ					132
7	ホシハジロ				3	
8	カイツブリ		2	1		
9	コウノトリ		1		1	
10	カワウ				1	3
11	ダイサギ					2
12	クイナ		1			
13					2	
14						1
15	トビ		2		1	
16			1			3
17	ノスリ					1
18	モズ				2	
19	シジュウカラ					1
20	ヒバリ		1	1	1	
21	ツバメ		1	1		
22			2	1		1
23	オオヨシキリ		3	13		
24	コヨシキリ			2		
25	セッカ		2	1		
26	ツグミ					2
27	スズメ					32
28	カワラヒワ			1	1	24
29	ホオジロ		2	1	3	3
30	アオジ		1			
31	オオジュリン				4	1
	月別確認種数		15	10	13	17
	月別確認総数		35	30	86	245

年間確認種数: 31種

非表示

参考事項: 調査範囲外を含む コウノトリ確認数	確認数	1(3)	4	2	1
	確認場所・動態と 内訳	人口巣塔で親1 (ヒナ未確認も 推定2)	調査範囲外 で採餌・給餌 の親2、幼鳥2	飛翔1と別に 調査範囲外 で採餌1	調査終了後 調査範囲外で 飛翔1

2022年度 渡良瀬第2調節池における鳥類調査 大型鳥類採餌休息環境形成実験地

渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会

開催年		2022		2022		2023		
開催月		4		6		1		
開催日		30		5		28		
時間	開始-終了	6:05-6:45	6:45-8:05	6:10-7:00	7:07-8:00	8:17-9:06	9:06-10:00	
		1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目	
天候		晴		小雨		晴		
確認種		8(19)	11(22)	10(14)	8(12)	7(10)	6(14)	
目	科	種						
キジ	キジ	キジ	0(1)	0(2)				
カモ	カモ	マガモ	0(2)			0(8)	0(7)	
		カルガモ	2(21)	1(10)		22(12)		
		ハシビロガモ						
		コガモ	5(26)	0(7)		17(0)		
		オカヨシガモ						
		オナガガモ ヒドリガモ					0(47)	
カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	0(2)	0(4)	1(0)			
ハト	ハト	キジバト			1(4)	0(2)		
カツオドリ	ウ	カワウ	0(1)	0(1)	0(3)	0(3)		
コウノトリ	サギ	サンカノゴイ	0(1)					
		ヨシゴイ	0(1)	0(2)	1(0)	1(0)		
		アオサギ	0(4)	1(1)	0(2)	0(2)	0(4)	
		ダイサギ	0(2)	0(2)			1(1)	
		チュウサギ						
ツル		ヒクイナ						
カッコウ	カッコウ	カッコウ			1(3)	0(4)		
チドリ	チドリ	コチドリ		0(1)				
		シギ	イソシギ アオアシシギ タシギ				0(1)	
		タマシギ	タマシギ		0(1)			
タカ	タカ	トビ	2(3)	1(5)	2(1)	0(1)	1(2)	
			1(0)	0(1)			0(1)	
		ノスリ		0(2)			0(1)	
0(1)					1(1)			
ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ			0(1)	0(1)		
ハヤブサ	ハヤブサ	ハヤブサ						
スズメ	モズ	モズ			0(1)			
		カラス	ハシボソガラス ハシブトガラス	2(3)	4(5)	2(2)	0(2)	1(8)
		シジュウカラ	シジュウカラ				1(1)	
		ヒバリ	ヒバリ	1(2)	4(3)			
		ツバメ	ショウドウツバメ ツバメ	1(0)	1(1)		0(1)	
		ヒヨドリ	ヒヨドリ					0(3)
				0(6)	1(3)	0(1)	4(3)	
				0(1)	1(2)	0(1)		
		ヨシキリ	オオヨシキリ コヨシキリ	0(6)	3(11) 0(2)	13(1) 12(4)	10(5) 16(7)	
		セッカ	セッカ	9(8)	6(9)	12(3)	4(5)	
		ヒタキ	ジョウビタキ					
		セキレイ	ハクセキレイ キセキレイ セグロセキレイ タヒバリ					0(2) 1(0)
		アトリ	カワラヒワ シメ			1(0)		1(0)
		ホオジロ	ホオジロ アオジ オオジュリン	0(3) 0(1)	5(0) 0(1)			1(0) 1(1)
外来	ガビチョウ					0(1)		
総数(羽)		23(94)	28(76)	46(27)	38(36)	44(40)	8(87)	

非表示

渡良瀬遊水池野鳥観察会

1 渡良瀬遊水地鳥類目録掲載鳥類数及び2021年・2022年初確認鳥類

渡良瀬遊水地鳥類目録は、渡良瀬遊水地野鳥観察会（遊鳥会）を立ち上げた前会長一色安義氏が2002年に発行された旧藤岡町発行の「藤岡町史資料編一渡良瀬遊水池の自然」に掲載されている234種の野鳥他を参考に編集したもので、登載種は254種になっています（2012年版 渡良瀬遊水地野鳥目録）。その後、2012年9月に日本鳥学会の日本鳥類目録の「改定第7版」が公表され、渡良瀬遊水地鳥類目録も「日本鳥類目録改定第7版」に対応した改訂がなされ、2012年版作製時以降に渡良瀬遊水地で始めて確認された種を追加し、改訂なされてきました。2023年1月1日現在20目56科268種5亜種 絶滅危惧種58種となっています。

<2021年初確認種>

ノハラツグミ（2021年1月）、ホシムクドリ（2021年3月25日）、ソリハシセイタカシギ（2021年11月12日）

<2022年初確認種>

コシアカツバメ（2022年10月14日）、アメリカウズラシギ（2022年10月19日）
メジロガモ（2022年10月29日）、カナダヅル（2022年12月25日）



<ノハラツグミ>



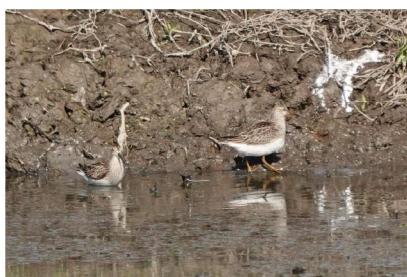
<ホシムクドリ>



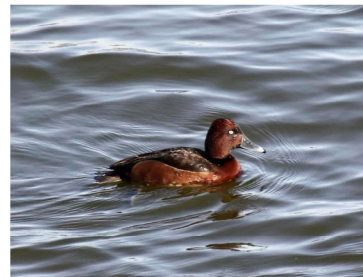
<ソリハシセイタカシギ>



<コシアカツバメ>



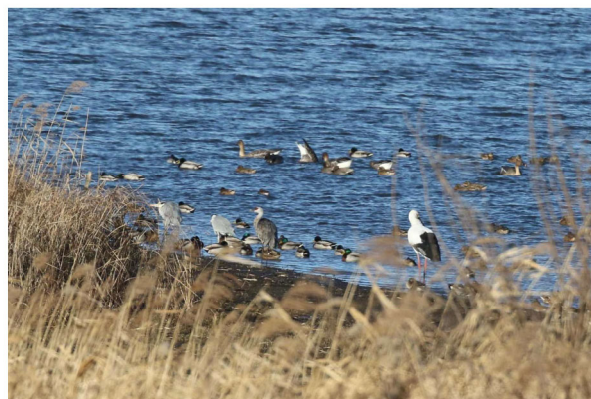
<アメリカウズラシギ>



<メジロガモ>



<カナダヅル>



2 オオセッカの繁殖調査結果（2010年～2022年）

非表示

実施期日	確認数				備考
	東側	西側	他	計	
2010. (H22)	4羽			4羽	
2011. (H23)	5羽	2羽		7羽	
2012.5.19 (H24)	8羽	4羽	1羽	13羽	生育の悪いヨシとスゲ等の混成した草原、5月3日大雨、西側冠水
2013.5.18 (H25)	8羽	13羽		21羽	ヨシ焼きが2年ぶりに再会 小雨量
2014.5.17 (H26)	8羽	4羽	3羽	15羽	
2015.6.20 (H27)	18羽		1羽	19羽	
2016.5.21 (H28)	20羽			20羽	
2017.5.21 (H29)	24羽	5羽		29羽	
2018.5.19 (H30)	16羽	3羽		19羽	
2019.5.18 (R1)	12羽	17羽	3羽	32羽	
2021.5.11/ 14	14羽	21羽		35羽	数が増加 特に西側ヨシ焼きが実施出来ず 2020年はコロナ流行のため未実施
2022.5.21 5.24	11羽	7羽		18羽	ヨシ焼き実施。ヨシがほぼ燃える。ソングポストが少。小雨の影響あり。

3 チュウヒ罫入り数調査結果

【チュウヒのねぐら入り】ねぐら入りするチュウヒの数を、オオセッカの繁殖地の真ん中を通る舗装道路を東西に分けてカウントする。



< チュウヒ >

< ハイイロチュウヒ ♂ >



平成 25 年	40 羽
平成 26 年	33 羽～ 31 羽
平成 27 年	62 羽～40 羽：降雪によりねぐらが 2 箇所に分かれる
平成 28 年	30 羽～25 羽
平成 29 年	41 羽～42 羽
平成 30 年	59 羽
平成 31 年	26 羽：東側 4 羽、西側 22 羽
令和 2 年 (2020.1)	47 羽：東側 15 羽、西側 32 羽 ※ハイイロチュウヒ 8 羽
令和 3 年 (2021.1)	30 羽：東側 30 羽、西側 0 羽
令和 4 年 (2022.1.15)	22 羽：東側 12 羽、西側 10 羽
令和 5 年 (2023.1.21)	15 羽：東側 7 羽、西側 8 羽